



赤麻小だより



←赤麻小ホームページはこちらどうぞ！

【学校教育目標】あかるい子 かしい子 たくましい子 令和5年度 第5号 令和5年9月29日

発行：栃木市立赤麻小学校長

1学期終業式で振り返った「なぜ？あかまっ子の合い言葉」を2学期に生かそう！

9月中続いたおびただしい残暑にも負けず、あかまっ子は、外遊びや10月21日に実施予定の運動会の練習に、元気に励んでいます。1学期の終業式で、学級担任と一緒に振り返った「なぜ？あかまっ子の合い言葉」のことを思い出し、2学期も、子供たち自ら「気付き、考え、行動する」ことで、より楽しく充実した学校生活が送れるように、職員一同、精一杯尽力してまいります。保護者、地域の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

【1学期終業式での「1学期を振り返って」の作文発表】

【2学期始業式での「2学期のめあて」の作文発表】



【3年生代表】



【6年生代表】

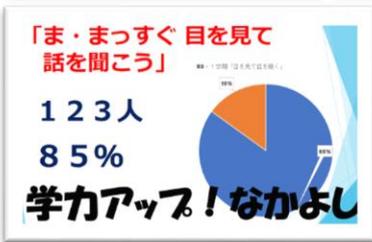
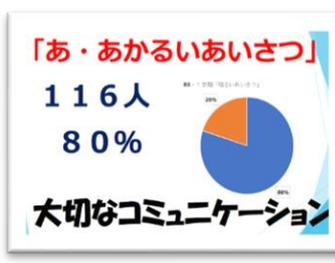


【1年生代表】



【5年生代表】

「あかまっ子の合い言葉」が達成できた人数と%、「なぜ？」を考えながら学習や生活をしているか



1学期には「自主学習頑張りが」を41名に、5冊以上取り組んだ「自主学習の達人」を1名に授与しました。



プールでカヌー教室実施

8月2日に藤岡地域づくり推進課主催で行われ、4・5・6年生の希望者が渡良瀬川の方にご指導いただきました。渡良瀬遊水地を有する地域ならではの貴重な催しに、子供たちが心から楽しむ姿が見られ、夏休みの良き思い出となりました。



あったか栃木いじめ防止フォーラム



8月9日に栃木市主催で行われ、本校を代表し、6年生3名がオンラインで参加しました。市内の小中学生が集い、「学校でいじめが起きないようにするにはどうしたらよいか」について考え、活発に話し合いました。参加した3名の感想を紹介します。

- ・ いじめは「自分と違う」や「だれかと違う」など、比べて違うから変だという気持ちからなるものだと思います。いじめが起きないためにも、一人一人の違いを受け入れ、他人事だと思わず、自分から率先して関わっていくことが大切だと思います。
- ・ この話し合いをとおして、差別や偏見など人の心が傷付くようなことはよくないと、改めてよく学ぶことができました。
- ・ 相手の見た目だけではなく、内面を知り、心を広くもつことが大切だと思います。
- ・ 「いじめはやってはいけない」と言われていたことが、実感としてわかりました。いじめを受けている人の気持ちを理解することができました。

夏休み中の職員研修



【全国学力学習状況調査やとちぎっ子のテストの分析・指導案検討会・児童理解のための研修・小中合同研修会・人権研修会・小学校教育研究会等での研修】

4・5・6年生が4月に受けた国や県のテスト結果の分析と今後の指導についての協議や、2学期に行う研究授業のための指導案検討会、学級全体への指導や個に応じた指導を適切に行うための Q-U テストの分析や児童理解の研修、藤岡地区の小中学校の教職員による合同研修会、外部団体主催の各種研修会参加等、校内外で様々な研修を行い、教職員の指導力等の資質・能力の向上を図りました。

【食物アレルギー対応における講習会】

市保健給食課主催の講習会が、8月25日本校で行われ、他校職員や学童関係者も参加しました。獨協医科大学小児科学教授兼医師の講話を伺った後、食物アレルギーの事故が本校で起こったと想定し、誰が、どこで、どんな役目を果たし、アナフィラキシーに適切に対応するか、本校職員の実演を通して研修しました。栃木市消防署のご指導をいただき、AED やエピペンの使用等も含め実践的に学ぶことができました。子供の命を救うため、いざというときに適切に対応できる校内体制を整えたいです。

ボランティアコーナー

地域ボランティアの皆様から、七夕の笹の枝、ユニークな農作物、手書きの大判絵本の展示をいただき、子供たちの目が輝いていました。



【願いがかないますように！】

【様々な色・形のカボチャやジャガイモにビックリ！】

【心温まる大判絵本の展示】



廃品回収へのご協力に感謝申し上げます

今年も、たくさんのアルミ缶や新聞紙をお持ちいただき、大変ありがとうございました。収益は、学校の施設・設備の充実及びあかまっ子の教育活動のために使わせていただきます。なお、アルミ缶の回収箱は、正門右側に常置しておりますので、今後ともご協力いただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。